

例会報告 Rotary



ロータリーは世界の扉を開く

第2628回例会 令和2年10月23日
ゲストスピーチ

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 会長 塚 和信
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 幹事 下屋 勝比古
- 会報委員長 榎坂 純一

<会長の時間>

本日は、「脱はんこ」で話題の「印鑑」についてお話をしたいと思います。

印鑑には、実印、銀行印、認印の3種類あります。私も大学を卒業後すぐに親に作ってもらいましたが、ケチったのかまだ必要がないと思ったのか、銀行印と認印しか作ってもらえませんでした。半年後、不動産購入のため銀行からの借入れが必要となり、何の考えもなく銀行印を届出印としてしまいました。20年ほど前に社長となり、これほど実印を付く機会が多くなることが分かっていたら、もっと立派な印鑑を造り実印にすればよかったと後悔をしています。



そもそも印鑑は、5000年以上前の古代メソポタミアにその起源があるとされ、有力者だけが持てるものとされていました。その後、世界各地に広まり、東は中国を経て日本へ、西はギリシャ、エジプト、ローマを経て欧州各地へ広まりましたが、現在残っているのは日本だけです。中国から57年頃、日本に印鑑文化が伝わったとされ、日本最古の金印「漢委奴国王」が有名です。印鑑を持つ文化が定着したのは平安時代ようですが、大きく変わったのが明治時代です。明治政府は欧州諸国に習って署名制度を導入しようとしたのですが、事務の煩雑さや当時の識字率の低さを理由に反対意見が相次ぎ、ほとんどの文書において自署の代わりに記名押印すれば足りる制度が成立しました。また、法律で公の印鑑はすべて管理されるようになり、個人の印鑑は印鑑登録制度が導入され日本独自の印章文化が確立されました。

では、どうして欧州では印章文化は残らなかったのでしょうか？ 欧州では15世紀以降、識字率の向上や人文主義の高まりを背景として署名が併用され始めるようになり、19世紀になると欧州における印章は廃れてほとんど署名に取って代わられました。もう一つは「何かを押し付けて記録する概念が欧州には存在しなかった」ということです。事実、ゴッホは木版画である浮世絵に対して、その技術に感銘を受けたそうです。また、欧米では一般人が重要な契約をするときは第三者の立場の公証人が付き添い、本人であることを認めるスタンプを押してくれるそうです。公証人は、会社の総務部、郵便局や銀行などにいるそうで、こちらから出向いて立ち会ってもらうそうです。

河野行政改革担当大臣は、行政改革の手始めとして「脱はんこ」を掲げ、行政手続きの99,247%で押印を廃止することができるとしています。このことにより他の先進国より遅れているデジタル化は一気に進み、その波及効果は大きいとしています。しかし、河野大臣は認印を廃止しようとするもので、印鑑登録されたものや銀行への届出印は存続するとしています。日常生活の中で、荷物の受け取りや市役所での証明書の請求などで認印をよく押します。これらの認印は、近い将来すべてなくなり日本独自の印章文化は変わっていくのではないのでしょうか。

<幹事報告>

- ◎高山市スポーツ少年団より
 - ・令和2年度 高山市スポーツ少年団大会・交流会、助成金につて今年度開催の中止と助成金お願いの見送り
- ◎高山・デンバー友好協会会長より
 - ・「デンバー・高山姉妹都市文化の日(オンラインイベント)」のご案内
日 時 11月8日(日) 11:00~13:00
申 込 11月2日(月)までに osd@takayama.lg.jp へ
- ◎光記念館より
 - ・特別展 ご案内および招待券・優待券
期 日 9月12日(土)~12月16日(水)

<例会変更>

- 高 山 … 11月19日(木)は、高山RC創立65周年記念紅葉同伴例会のため、18:30~ ホテル高山アソシアリゾートに 変更
- 可 児 … 11月12日(木)は、清掃作業のため 15日(日)鳩吹山登山道 に変更
11月26日(木)は、定款により 休会

<出席報告>

| 出席 | Make-Up | 出席者数 | 会員数 | 出席率 |
|-----|---------|------|-----|--------|
| 25名 | - | 25名 | 37名 | 67.57% |

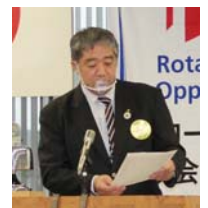
<本日のプログラム>

ゲストスピーチ

幹事 下屋 勝比古

本日は、当初の計画では25日への移動例会としていましたが、ハンドボール日本リーグが無観客試合となってしまい、財団補助金事業で予定しておりましたハンドボール講習体験会を12月5日へ変更しましたので、(株)長瀬土建代表取締役の長瀬雅彦をお招きし、急遽講師例会としました。

長瀬様をご紹介します。長瀬様は昭和36年4月23日生で東海大学工学部を卒業されました。平成14年に株式会社長瀬土建代表取締役役に就任され現在に至ります。平成22年より高山林業建設漁業協同組合専務理事など、現在数多くの公職を務めておられ、社会貢献のため人材の育成や森林に関する見識も大変高く、7月の豪雨災害で、国道41号の早期復旧に関わられた、そのご苦労と努力の物語をお話いただけます。よろしくお願いたします。



例会報告

株式会社 長瀬土建
代表取締役
長瀬 雅彦 様

令和2年7月豪雨の下呂市小坂町門坂での災害復旧では皆様から温かいご支援頂き誠に有り難うございました。こういった災害が全国各地で発生し、この地でも大きな被災となり、今回の国道41号の災害では一般社団法人 飛騨三協防災連絡協議会により復旧がなされ、8月17日に片側交互通行にて無事開通しました。このような取り組みや、災害に対する広報活動や建設業の昼夜を問わず取り組んだ結果と災害復旧の今後の大切な資料として、小坂町門坂3R開通大作戦「Rail・Road・River」～応急復旧 39日の戦い～と題しパネル展示を行い、また各地でお話しています。



豪雨災害で不通になっていた高山線が23日始発から開通しましたが、他の地区も同様にインフラの重要性と有り難さを痛感しました。今回被災した場所の特徴はJRと国道と川が

並列する箇所が川が氾濫し道路が壊れ、もう少しでJRの川側に影響でそんな災害となりましたが、根元の補強を施し、まずはJR運行を優先した復旧となりました。各地の観光関連の皆様も早期に復旧開通する事でとても安心出来た事は私共もとても嬉しく思いました。新聞や報道では、被災した状況、観光関連の皆様のコメント。今回の災害復旧の的確な指示を示し、指導頂いたお役所などは掲載されていましたが、建設業自体の活動の報道や記事は記載がされず、とても悲しくなり、このままではいけないと思いました。

いつも我々は災害の支援要請、応急復旧で黙々と復旧の作業をこなしています。地元建設業者の災害支援は自衛隊のように決して目立つことはない。誰もいな



い時間に、災害の状況を見極め、いかに迅速に土砂を取り除く、土嚢を積む、流木やガレキを処理する。そんな仕事を任されている。変わって自衛隊等はその後要請を受けて颯爽と現れ、災害に遭われた方と近づき、手を渡し、時には抱きかかえ、励まし、役割を認識し、実行する。これはとても素晴らしい能力であり、機動力であります。我々または地域の消防団が一番地域に身近であり、大切に思い、理解し、守る事をやり遂げる事が使命として活動しています。誰が復旧作業をやっているとか、広報活動の善し悪しではありません。目的は地域の安心安全を守る為に、又は財産を守る為に迅速に対応することです。活動する姿を是非見て我々に声をかけてもらえたらどれだけ幸せかといつも思っています。

建設業は災害の支援の為に機械、設備を保有している訳ではありません。毎日の仕事の中で必要とする機械を所有するには、毎年の仕事で稼がなければ機械は保有できません。その機械を使ってい



ざ災害の支援にあたります。言い方として失礼かもしれませんが、国や県の所有する、保管するもので支援する自衛隊や消防や警察とは意味合いが全く違うのです。

決して我々は縁の下の方力持ちではありません。活動に対し、喜び、感謝され、誇らしく思ってもらえれば嬉しいです。是非その喜び感動を地域の方と思いを分かち合えたいと思っています。

復旧工事はこれからようやく始まります。長い戦いになると思いますが、これからも是非ご支援を宜しくお願いいたします。

<ニコニコボックス>

●堀 和信さん、下屋 勝比古さん

・本日のゲスト、株式会社 長瀬土建 社長 長瀬雅彦 様ようこそお越し下さいました。今年7月の豪雨災害で流された国道41号線を奇跡的な速さで開通させる復旧工事に携わられたお話し、楽しみにしています。

・次次回より規定休会等、変則的な例会開催となります。次回この例会は11月13日となります、お間違えないように出席をお願いします。

●挾土 貞吉さん

長瀬雅彦 社長のご来訪大歓迎です。卓話楽しみです。

●米澤 久二さん

昨日下呂市へ行き、国道41号の修復箇所を通りました。昼夜を通じた工事に対し、現地門坂の人たちが、作業された方への「ありがとう」プレートを道に向けて掲げられた話を聞いて涙が出そうになりました。大変な作業ありがとうございました。

●伊藤 松寿さん、岡田 賛三さん、平 義孝さん、門前 庄次郎さん、井辺 一章さん、遠藤 隆浩さん、垣内 秀文さん、堀 幸一郎さん
株式会社 長瀬土建 社長 長瀬雅彦 様のご来訪を歓迎いたします。ご講話楽しみにしています。

●鴻野 幸泰さん

本日も弁当を作らせていただきました。誠にありがとうございます。

●田近 毅さん

結婚記念日に美味しいお菓子を頂きありがとうございました。

●内田 幸洋さん

明後日、高山6クラブ親睦ゴルフコンペに無理やり参加させられます。でもガンバります。

●下屋 勝比古さん

関東学生ハンドボールリーグは感染防止対策を万全に行い、全28試合が終了しました。娘の東海大学は最終戦を1点差で敗れ2位でしたが最優秀選手賞を獲得しました。次のステージでも輝いて欲しいです。

●田中 晶洋さん

今週水曜日、金沢へ第2級海上特殊無線技士の試験を受けに行ってきました。結果発表は来月ですが多分合格していると思います。これはヨットで使用する無線の免許ですが、来年は能登の穴水でクルージングを楽しむ様に着々と準備を進めています。